



2013年2月25日

「がん」に関する情報提供について 公益財団法人がん研究会と包括的連携協定を締結

第一生命保険株式会社(社長：渡邊 光一郎、以下、第一生命)は、公益財団法人がん研究会(理事長：草刈 隆郎、以下、がん研究会)と「がん」に関する情報提供について包括的連携協定」を締結しました。

【本協定の概要】

(協定締結の目的)

がん研究会は、「がん撲滅をもって人類の福祉に貢献する」という基本理念のもとに、1934年(昭和9年)に日本で最初に設立されたがんに関する研究・治療の専門医療機関であり、日本におけるがん研究及び治療機関の最高峰の一つとして知られています。

今回の「がん研究会」との情報提供に関する包括提携により、がんに関する高度な研究・医療を実施している専門医療機関の情報をさらに幅広くお届けできるようになります。

(主な取組み)

今後、「がん研究会」とともに、がんに関する基礎知識や予防・検診・治療について幅広く情報提供を行うとともに、がんに罹患したご本人や家族の方の病気との向き合い方や生活に役立つ情報などをご提供していきます。

第一生命は、2012年1月に独立行政法人国立がん研究センターと「がん」に関する情報提供について包括的連携協定を締結し、地方自治体等とも連携するなど、情報提供・啓発に努めています。

「いちばん、人を考える会社になる。」というグループビジョンのもと、「新・生涯設計」のコンセプトにもとづき、幅広くお客さまとの接点を広げ、生命保険本来の役割である“安心の絆”をお届けしていきます。